

出題の意図

東京大学大学院新領域創成科学研究科博士後期課程の学生像は、第一に専門分野での基礎的な研究遂行能力，第二に語学・コミュニケーション能力に基づいて、自立して研究を行う強い意欲を持つこと、第三に将来、多様な分野を融合し、卓越した研究成果を創出できることです。

この学生像に基づいて、各専攻では、以下の能力を判定することを意図して、専攻毎に定める実施方法に基づく入試を実施いたします。

- 1 専門分野又は関連分野における研究経験
- 2 専門分野及び関連分野に関する高度な知識
- 3 論理的に思考し，説明する能力
- 4 英語でコミュニケーションする能力
- 5 志望分野において，先駆的な研究課題を自ら設定し，解決する能力
- 6 多様な分野を能動的に学ぶ意欲